



平成23年10月19日

各位

上場会社名 八洲電機株式会社  
 代表者 代表取締役社長 落合 憲  
 (コード番号 3153)  
 問合せ先責任者 取締役 平山 和久  
 (TEL 03-3507-3349)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,700	150	200	120	6.25
今回修正予想(B)	35,300	740	800	410	21.35
増減額(B-A)	1,600	590	600	290	
増減率(%)	4.7	393.3	300.0	241.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	55,401	192	248	110	5.91

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	92,000	1,100	1,200	700	36.45
今回修正予想(B)	77,000	1,200	1,300	720	37.49
増減額(B-A)	△15,000	100	100	20	
増減率(%)	△16.3	9.1	8.3	2.9	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	95,409	977	1,081	577	30.83

### 修正の理由

平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績は、売上高については、システム・ソリューション事業において、東日本大震災による早期の復旧・再構築に対応し、また、電気総量規制に対応した自家発電設備等の需要が高まり堅調に推移しました。一方、電子デバイス・コンポーネント事業においては、アミューズメント分野で表示用ディスプレイの需要が減少しました。その結果、全体としてほぼ計画通りの見通しとなりました。また利益面につきましては、システム・ソリューション事業で工事案件等の徹底したコスト管理を行い、利益率の改善により、当初の業績予想を上回る見通しとなりました。

平成24年3月期通期の連結業績予想は、売上高については、システム・ソリューション事業において、計画通りの見通しであります。一方、電子デバイス・コンポーネント事業においては、アミューズメント分野で表示用液晶ディスプレイの需要が大幅に減少し、当初の業績予想より減収の見通しとなりました。しかしながら、利益面につきましては、引続きシステム・ソリューション事業で工事案件の徹底したコスト管理を行い、利益率の改善により、当初の業績予想を上回る見通しとなりました。

このような結果、第2四半期連結累計期間と通期連結の業績予想を修正いたします。

(注)上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上